

厚生労働大臣 殿
 厚生労働省 医薬食品局長殿
 厚生労働省 保険局長殿

卵巣がん治療に関する要望書

卵巣がんのドラッグ・ラグをなくす有志の会
 代表：川上 由美子
 長崎県南島原市西有家町龍石 5910

卵巣がん体験者の会 スマイリー
 代表：片木 美穂
 東京都三鷹市下連雀 7-14-14 403

1) 日本の卵巣がん患者の現状

卵巣がんは自覚症状が乏しく、適切な検診法がないことから、約半数が進行卵巣がんで見られ、早期発見が難しいと言われています。

婦人科腫瘍学会編「卵巣がん治療ガイドライン 2007」によると毎年約 8,000 人が罹患し、2005 年には 4,467 人が死亡しているとされています。

日本で標準的に使われ、ファーストラインとされる抗がん剤のタキソール、カルボプラチンの併用は一般的に効果が認められています。しかし卵巣がんは再発しやすく、治療を続けていくうちに耐性ができて効果がなくなるケースやアレルギーを起こし治療ができなくなるケースが多く見られます。このような場合に用いられるセカンドラインの抗がん剤は種類も限られ、やがて治療の手段がなくなってしまう。

卵巣がん治療に効果があるとして欧米諸国で標準的に使われている抗がん剤にドキシル、トポテカン、ジェムザールがあります。これらの抗がん剤は卵巣がんに対して日本では適応外となっています。これらの抗がん剤は日本で他の部位のがんに対し、すでに承認されていて投与されています。

しかし、卵巣がんには適応外であるために、国内で他のがん患者は治療が受けられ、欧米諸国でも卵巣がん標準的に使われる抗がん剤であるのに、日本の卵巣がん患者は治療が受けられず、やがて治療の手が尽きて多くの患者が治療できなくなる現状があります。

2) 要望の趣旨

- ・現在、承認審査中であるドキシル（2007 年 1 月申請、迅速審査）とトポテカン（2007 年 5 月申請）の 1 日でも早い承認をお願いします。
- ・すでに国内で使用実績があり、ガイドラインに掲載されているジェムザールに関しては、学会などの意見を聞き、保険償還をお願いします。

氏 名	住 所(都道府県から記入・「〃」や「々」等の省略不可)
	都 道 市
	府 県 区
	都 道 市
	府 県 市
	都 道 市
	府 県 区
	都 道 市
	府 県 区

- ・署名いただいた内容については、記載の目的以外には使用しません。
- ・署名用紙は、下記集約先まで郵送してください。（申し訳ありませんが、郵送費はご負担ください）
 〒859-2216 長崎県南島原市西有家町龍石5910 川上由美子宛
- ・最終集約日 平成 20 年 12 月 31 日（当日までにポストにご投函ください）
- ・ドラッグ・ラグに関する情報はこちらに掲載されています。
 卵巣がん体験者の会スマイリー <http://ransougan.e-ryouiku.net/>
 日本テレビ 「ドラッグ・ラグ」 <http://www.dai2ntv.jp/common/misc/kochi2/druglag/>

署名活動は終わりました。
 ご協力ありがとうございました。